

# 社会福祉法人やまなみ会 平成30年度事業報告

スローガン

「支えあい、地域の中で ともに生きる」

社会福祉法人やまなみ会の基本理念

ひとり一人の個性を尊重し、社会参加に向けて、ともに育ち合い、それぞれの夢や思いを実現する場を目指します。

基本方針と実績運営について

1. 私たちは、障がいを持っている利用者が自分らしく生きがいを持ち、地域社会での生活を営む事ができるように作業訓練等の面で支援します。

就労継続支援B型事業 やすらぎの家

職員配置

管理者 1名（常勤・兼自立訓練事業・兼相談支援事業）

サービス管理責任者 1名（常勤・兼自立訓練事業）

職業指導員 1名（常勤）

生活支援員 内職 3名（非常勤） → 5名（非常勤）

施設外就労 3名（非常勤）

目標工賃達成指導員 1名（常勤）

定員 14名 20名への検討は継続課題

平成30年度実績 平均 12.9名 通所総人数 3241名 ÷ サービス提供日 252日 = 12.9名

（施設外就労を含んだ全体人数は 16.4名 （3241名+824名） ÷ 252日 = 16.1名）

就職者数 2名 平成30年4月2日 スギヤマ電子（株）に就職

平成30年11月30日 社会福祉法人新城福祉会のグループホームに就職

今年度の目標事業

《利用者にあった作業を目指す・工賃の向上》

- ① 施設外就労の人数の増加

平成29年度年間総人数 319名 → 平成30年度年間総人数 824名

平成29年度実人数 3月 6名 → 平成30年度実人数 3月 9名

- ② 施設外就労の協力企業の増加

月、火、金曜日 スギヤマ電子（株） 午前9:30～15:30

水、木曜日 動研（株） 午前9:30～12:00

月～金曜日 オーエスジー（株） 午前9:30～15:20

- ③ 施設外就労の送迎車増加

トヨタ ノア 平成21年初年度登録 購入日平成30年5月7日

工賃向上に取り組み

- ④ 自主製品の拡充（工賃向上計画）

農業への参画、販路等の拡大化

里芋、菊芋、さつま芋を生産

里芋、夏みかん等は豊川市大い青果市場に出荷

さつま芋は、東京のおいもやさん興伸に出荷

菊芋は、みそ漬け、パウダー（中部微生物センターにて賞味期限等検査中）にして自主製  
品開発に取り組んだ

⑤ 屋外照明（駐車場、作業場）の取り付け

5月26日取り付け完了

⑥ 車4台にドライブレコーダーの取り付け

11月、12月に取り付け完了

2. “ほっと”できる空間、日中活動の場、社会参加に向けての練習ができる場を提供します。

自立訓練（生活訓練）事業 やまなみハウス

職員配置

管理者 1名（常勤 兼就労継続支援B型事業・相談支援事業）

サービス管理責任者 1名（常勤 兼就労継続支援B型事業）

生活支援員 1名

定員6名

平成30年度実績 平均3.0名（通所総人数760名÷サービス提供日252日=3.0名）

《2年間の訓練にて利用者個々の個別支援計画目標達成》

① 地域活動支援センターの場所（店舗等）の確保

新城市内の店舗5か所に不動産を通じて見学。維持管理費がかかりすぎる為、  
今後継続して検討課題とした

② プログラムの充実

一か月ごとプログラムを作り、生活するために必要な内容を充実

また自分の病状等を知ることなど、精神疾患を抱えている方々に特化した、メニューの充  
実を図っている。

日中一時支援事業

《利用者の家族に対するレスパイト事業》

職員配置

管理者 1名

生活支援員 1名

平成30年度実績 12月より受入はじめる。平均利用者数0.19名（通所総人数48名÷サ  
ビス提供日252日=0.19名）

3. 私たちは、関係機関・団体など連携し、利用者が希望する事業展開と支援を行います。

相談支援事業 やまなみ会相談支援事業所

職員配置

管理者 1名（常勤 兼就労継続支援B型事業 生活訓練事業）

相談支援専門員 1名（常勤）  
 相談支援専門員 1名（非常勤）

《市内在住の障害を持っている方への相談支援》

① 指定計画相談支援事業（委託相談事業も含む）

支援人数

	実人数	身体障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害
障害者	92	14	18	67	10	1
障害児	0	0	0	0	0	0
合計	92	14	18	67	10	1

支援方法

	訪問	来所訪問	同行	電話相談	電子メール	個別支援会議	関係機関	その他	計
件数	533	166	106	465	75	42	896	64	2347

② 地域移行・地域定着支援事業

地域移行制度利用者1名  
 地域定着支援制度利用者2名

③ 新城市地域自立支援協議会

地域の障害福祉に関するシステム作りについて中核的な役割を果たす協議の場に参加

その他

① 南新家族会との連携強化

家族のつどいに3回参加  
 親睦を図るためにバーベキュー、親睦旅行を合同開催

② 職員の自己研鑽

社会福祉法人新城福祉会と合同研修会に3回参加  
 東三河セルフ研修に2回参加

③ 役員保険、食品賠償保険加入

役員保険・・・社会福祉法人愛知県社会福祉協議会役員賠償責任保険加入  
 食品賠償保険・・・公益社団法人日本食品衛生協会 あんしんフード君に加入

④ 給与規程・旅費規程の変更

最低限度の規程の変更のみ検討（資格手当、職務手当の創設）令和1年度再度検討

⑤ 施設整備（課題検討と基本設計）

新城市に交渉している段階